

施工方法及び注意点

塗り仕上げの場合は不陸を防ぐため仕上げ前の工程で先に施工をして下さい。

クロス仕上げの場合は仕上げ後にクロスの上から施工をして下さい。

後からクロスを施工する場合、天井との見切り処理のためクロスを切り合わせる必要があります。

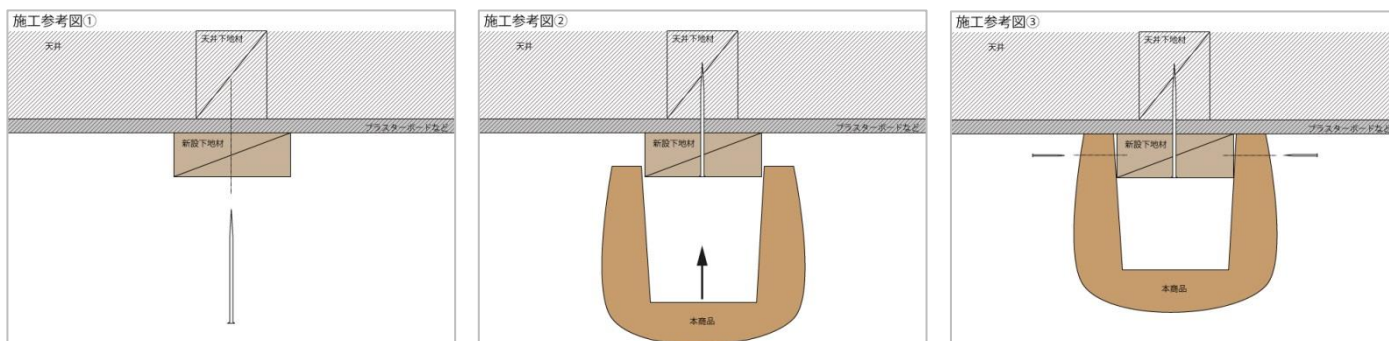
参考断面図



1. 天井に下地材を伏せます

当商品はコの字形をしておりますので、その内側に収まる下地材を伏せます。尚、断面図はあくまで参考寸法と成っており、実際の商品の内寸は一定ではなく形状もテーパーになっておりますので、下地材は現合にて調整下さい。

2. 下地材を覆いかぶさるように当商品を配置し、商品に適した長さの釘またはビス等を横面から 300mm 以下のピッチで施工して下さい。



- 当商品の施工面及び下地材との接面に接着剤（セメダイン社の SG-1 など）を塗布することをお勧めしております。接着剤は弾性のウレタン非侵食のものをご使用ください。
- 製造元の SAARPOR 社では接着剤のみでの施工も推奨しておりますが、経年劣化による落下の危険があるため、当社ではお勧めしておりません。
- 釘またはビスを施工した箇所は、ジョイントコークなどの補修材で簡単にタッチアップすることが可能です。（ジョイントコークは、濃色ならアンバー色を、明色なら木材色をご利用下さい。）
- 4000mm を超える長さが必要な場合は、専用のジョイント材（ゴム製）をご利用下さい。
- 当商品は不燃材ではございませんので、火気には充分ご注意の上、高温になる場所への施工はお控え下さい。
- 当社は、SAARPOR 社（旧 Polydel 社）とのライセンス契約を結んだ日本で唯一の正規輸入元です。類似品や並行輸入品にご注意下さい。

お問い合わせ： 株式会社日本アンテック

〒444-0822 愛知県岡崎市若松東 1 丁目 7 番地 5

TEL: 0564-83-8345 FAX: 0564-83-8346

Email: info@antec-japan.co.jp

http://gibari.com